

ヤマハニュース Yamaha News

2002 JUNE. No465

6

What's
New

2003 YZ450F・250F・250・125・85・85LW

2003 TT-R125LW

2003 PW50・80 など



MC FRONT LINE ファンライドの世界

Case Study シネマライズ

バイクショップ 百景 YSP 大阪鶴見

YZ450F

- YZ426Fをベースとするエンジンは、FIM規定に準じて排気量アップ。ストロークの拡大と燃焼室形状の最適化などにより、パワー特性、トルク特性をいっそう向上させた。
- 2ストロークに近いレスポンスと軽快性を引き出すため、新作鍛造ピストン、小型オートデコンプ、ワンピース型フライホイールマグネット採用で慣性マスを低減。さらに幅広いパワーバンドを生かした4速トランスミッション採用で、良好なトラクション性能を実現。
- 軽量・高強度のチタン素材を活かした新設計バルブを採用。それに合わせてシリンダーヘッド周辺のコンパクト化も図った。
- 新設計オイル循環システムでオイル量を1200ccに抑え、ポンピングロスを低減。
- 点火特性に優れたダイレクト・イグニッションコイルを市販モトクロッサーとして初めて採用。
- 車体軽量化に貢献するチタン製エキゾーストパイプ採用。
- ガセットヘッドパイプなど適所に「YSC980Y」という特殊な超高張力鋼材を使用した新作スチールフレームは、従来より1.5kgも軽く、しかも極めて高い強度・剛性としなやかさの理想的なバランスを実現。
- サスペンションのセッティング最適化と新軽量リアアーム採用。
- フロントブレーキに新設計マスターシリンダーとアルミピストン採用。
- リアブレーキに新設計小型キャリパーと小径マスターシリンダー採用。
- タンクからシート、リアフェンダーのラインをフラット化。

「世界最強の次世代4スト・モトクロッサー」を具現化しています。

新設計450ccエンジンは、優れたトラクション性能・幅広いパワーバンドなど4ストならではの特性を効率的に引出し、モトクロッサーに要求される高次元の性能を具現化するため、徹底的に軽量・コンパクト化。これを、超ハイテンションスチールを織り込んだ新設計セミダブルクレードルフレームに搭載。世界最強の次世代4スト・モトクロッサーを具現化しています。



YZ450F/ディーパーブリッシュブルーソリッドE

徹底した軽量・新設計エンジンを
超高張力鋼採用の新型フレームに搭載！
世界最強の4ストモトクロッサー

197年6月、日本製初の4ストローク市販モトクロッサーとしてデビューしたYZ400Fは、その後YZ426Fへと進化するなかで、着実にシエアを拡大してきました。こうした市場背景を受け、走破性・空中操縦性・戦闘力のさらなる向上をめざして開発したニューモデルが「YZ450F」です。

YAMAHA YZ450F

9月9日 新発売
¥679,000 (予定)
カラー：1タイプ

エンジン、車体の随所を見直し さらなるアドバンテージを獲得

卓越した戦闘力と扱いやすさで大好評の4ストモトクロッサー「YZ250F」が、オールニューYZ450Fの技術を盛り込み、より大きな進化を遂げました。

**YAMAHA
YZ250F**
9月9日 新発売
¥554,000
カラー：1タイプ

※「YZ250F」の写真は、掲載が間に合いませんでした。ご了承ください。

YZ250F

- 2003ニューグラフィック採用。
- 定評ある4ストローク・水冷・5バルブ・DOHC・249cm³エンジン。
- 小型オートデコンプなどYZ450F同様の新技術を投入し、慣性マスを低減。
- 新設計オイル循環システムの採用などで、ポンピングロスを低減。
- 新作3重カムチェーンテンショナーを採用し、フリクションロスを低減。
- フレームの剛性バランス最適化と軽量化。
- リアアーム、ブレーキなど車体各部にYZ450F共通の新設計パーツ採用。
- 前後サスペンションのセッティングを最適化。

2003YZ試乗会も6月スタート!

一般のライダーを対象に、ヤマハYZシリーズやTT-R125LWなどのオフロードモデルが体験できる恒例「2003YZ試乗会」を全国で開催します。オフロードファン、これからオフをやりたい方にお声掛けください。

日程・会場

6月23日 美馬モーターランド	中・四国エリア
6月30日 スポーツランドSUGO	東北エリア
7月14日 栗丘ライディングパーク	北海道エリア
7月28日 スポーツランドふくおか村	九州エリア
8月11日 名阪スポーツランド	近畿エリア
8月25日 成田モトクロスパーク	関東エリア
9月1日 天竜観音山特設コース	中部エリア

試乗車：ヤマハYZシリーズ、TT-Rシリーズなど
※会場により車種および年式が異なる場合があります。

参加費：1500円

申込み：店頭予約のみ

※受付方法の詳細は別途ご案内します

2003YZスペアホイールキット 期間限定キャンペーン

今回ご紹介した2003YZシリーズ全モデルをご予約いただいたお客さまに、純正スペアホイールキットが期間限定で購入できる（通常はアッセンブリ販売しません）特別キャンペーンを展開します。この機会に、ぜひ幅広くご案内ください。

対象者：

下記期間中に、2003YZ450F/250F/250/125/85/85LWのいずれかを購入予約された方
予約期間：車種によって異なります
YZ85/85LW=2002年7月1日～9月30日
YZ250/125=2002年7月1日～10月31日
YZ450F/250F=2002年7月1日～11月30日

特典：

期間限定生産のヤマハ純正スペアホイールキット（前・後輪別）が購入できます

キット内容：ハブ、ベアリング、オイルシール、スポーク、リム、タイヤ、チューブ、ディスク板、スプロケ（後輪）、ビードストッパー（後輪）など。前・後輪とも組立て済み。車種によって仕様異なります

販売価格：車種、前・後輪によって異なります

YZ85 前/¥26,000、YZ85 後/¥40,000
YZ85LW 前/¥28,000、YZ85LW 後/¥42,000
YZ125・250・250F・450F 前/¥38,000
YZ125・250・250F・450F 後/¥57,000

問合せ先：

担当部品セールスへ直接おたずねください。



納品時期は、車体本体と異なる場合があります
写真は実際の商品とは異なる場合があります

※ここでご紹介した商品の価格は、すべてメーカー希望小売価格(沖縄および一部地域を除く)です。
※価格には、保険料、税金(消費税含む)、登録に伴う諸費用は含まれていません。

YZ250/YZ125



YZ250/ディーパーブリッシュブルーソリッドE

- 2003ニューグラフィック採用。
- 排気ポート形状とタイミングを変更し、全域のパフォーマンス向上。
- ギア比見直しによるシフトフィーリングの向上。
- 排気管のプロフィールを見直し、中高速性能を向上。
- フレームの剛性バランス最適化と軽量化。
- フロントフォーク&リアアームの軽量化。
- 前後サスペンションセッティングの最適化。
- リアブレーキに新設計のキャリパーとマスターシリンダーを採用。



YZ125/ディーパーブリッシュブルーソリッドE

- 2003ニューグラフィック採用。
- 新設計シリンダーヘッドの採用で、全域にわたるパワーフィーリングを向上。
- キャブレターの仕様、セッティングを変更し、全域のレスポンスと低速安定性を向上。
- ギア比変更により、低速域特性を向上。
- YPVSIにバルブスッパを追加。
- フレーム、サスペンション、ブレーキはYZ250と共通。

つねにモトクロスシーンをリードする定番マシン「YZ250」「YZ125」が、フレーム剛性配分の最適化、パワーフィーリングの向上などにより、いっそう完成度を高めて新登場します。

YAMAHA
YZ250/YZ125

7月22日 新発売

¥599,000/¥499,000

カラー：1タイプ/1タイプ

モトクロッサーの王道をいくYZエンジン、足まわりをさらに熟成

YZ85/YZ85LW

- 2003ニューグラフィック採用。
- クラッチのバスケットとボスを変更。
- リアサスペンションのリンク部のオイルシール変更。
- 新型チェーンガイド採用。
- YZ125ゆずりのクランク室リードバルブエンジン。
- YZ85LWは19/16インチタイヤとロングリアアームを装備。

YAMAHA
YZ85/YZ85LW

7月15日 新発売

¥309,000/¥319,000

カラー：1タイプ/1タイプ



YZ85/ディーパーブリッシュブルーソリッドE

YZ85LW/ディーパーブリッシュブルーソリッドE

本格的なモトクロス性能をコンパクトな車体に凝縮した「YZ85」「YZ85LW」が、クラッチやリアサスペンションなどの信頼性、耐久性を高めて新登場します。

さらに信頼性を高めて登場
ボーイズモトクロッサー

PW50/PW80

定番・キッズモトクロッサーが
ニューグラフィックで新登場

「PW50」と「PW80」は、初めてモーターサイクルの楽しさに触れ、ファンライディングを満喫する子供たちのための定番マシン。2003年モデルは、スポーツマインドたっぷりの精悍なデザインを、新しいブロックパターン・グラフィックでブラッシュアップしています。



PW50/ディーパーブリッシュブルーソリッドE

- 扱いやすいオートマチックエンジン。49cm³空冷2ストロークエンジンは、自動遠心クラッチ式のオートマチックギアを装備。
- 本格派の前後サスペンション。フロントにテレスコピック、リアにはコンベンショナルなオイルダンパー&コイルスプリング式サスペンション採用。

YAMAHA
PW50/PW80

6月17日 新発売

¥109,000/¥159,000

カラー：1タイプ/1タイプ



PW80/ディーパーブリッシュブルーソリッドE

- 3.5kWの2ストロークエンジン。最高出力3.5kW(4.8PS)を発揮する79cm³空冷2ストロークエンジン搭載。
- スポーツライクな3速ミッション。セミオートマチックギアでいっそう本格的なスポーツ走行が楽しめる。
- モノクロス式リアサスペンション。フロントにテレスコピックサスペンション、リアにはガス封入オイルダンパー装備のモノクロスサスペンションを採用。

TT-R125LW

みんなのオフロードランナー
TT-Rがグラフィックチェンジ!

年齢や性別を問わず、幅広くみんなで楽しめるオフロードマシン「TT-R125LW」がグラフィックを変更。ブルー&ホワイトのブロックパターンにシルバーのアクセントを加え、2003ヤマハスポーツ共通イメージに仕上がっています。



TT-R125LW/ディーパーブリッシュブルーソリッドE

- 扱いやすさとパワーを両立したエンジン。124cm³の空冷4ストロークエンジンは、最高出力7.2kW(9.8PS)、最大トルク9.9N・m(1.01kgf・m)を発揮。力強い加速と、低速からストレスなく伸びる高速走行が楽しめる。
- YZゆずりの本格派ボディ。YZシリーズで培った高剛性フレーム、ロングストロークのテレスコピック&リンク式モノクロスサスペンション、油圧式フロントディスクブレーキなど、車体随所に本格派のスペックを盛り込んでいる。

YAMAHA
TT-R125LW

6月17日 新発売

¥269,000

カラー：1タイプ



レインスーツ RY-756

¥9,900
 特長=CYBER TEX II (透湿防水)・撥水・クルクルフード・クルクル収納ベルト・オーダープリント
 カラー・サイズ・パーツNO.
 =オレンジ/ネイビー・S/M/L/LL/3L・90792-7866 ■
 グレイ/ネイビー・S/M/L/LL/3L・90792-7867 ■
 ベージュ/ネイビー・S/M/L/LL/3L・90792-7868 ■
 カーキ/ネイビー・S/M/L/LL/3L・90792-7869 ■



レインスーツ RY-754

¥18,800
 特長=CTXライナー(透湿防水・撥水)・クルクルフード・クルクル収納ベルト・ベンチレーション
 カラー・サイズ・パーツNO.
 =グレイ/ブラック・M/L/LL/3L・90792-7864 ■
 ベージュ/ブラック・M/L/LL/3L・90792-7865 ■

うっとうしい雨を快適に乗りきるレインウエア

透湿性、防水性、視認性、着やすさ、動きやすさ、デザイン、そしてコストパフォーマンス。ワイズギアのレインウエアは、さまざまなお客さまの要望に充実したラインナップでお応えします。



レインスーツ RY-752

¥7,900
 特長=CYBER TEX II (透湿防水)・クルクルフード・クルクル収納ベルト
 カラー・サイズ・パーツNO.
 =スカイブルー・S/M/L/LL/3L・90792-7870 ■
 カーキ・S/M/L/LL/3L・90792-7871 ■
 オレンジ・S/M/L/LL/3L・90792-7834 ■
 ネイビー・S/M/L/LL/3L・90792-7835 ■
 グレイ・S/M/L/LL/3L・90792-7836 ■



レインスーツ RY-744

¥9,900
 特長=CYBER TEX (透湿防水)・クルクルフード
 カラー・サイズ・パーツNO.
 =ガンメタル・M/L/LL/3L・90792-7815 ■
 イエロー・M/L/LL/3L・90792-7740 ■
 シルバー・M/L/LL/3L・90792-7741 ■
 レッド・M/L/LL/3L・90792-7742 ■
 ブルー・M/L/LL/3L・90792-7743 ■



レインコート RY-750

¥9,800
 特長=防水・大型スルー&ハンドウオーマーポケット
 カラー・サイズ・パーツNO.
 =ベージュ・M/L/LL・90792-7816 ■
 チャコール・M/L/LL・90792-7817 ■



レインコート RY-746

¥5,900
 特長=クルクルフード・防水・大型サイドベンツ
 カラー・サイズ・パーツNO.
 =イエロー・M/L・90792-7744 ■
 シルバー・M/L・90792-7745 ■
 レッド・M/L・90792-7746 ■
 ブルー・M/L・90792-7747 ■



レインブーツカバー AY-278

¥3,900
 特長=コンパクト収納・防水
 カラー・サイズ・パーツNO.
 =ブラック・M/L・90791-9008 ■
 ブルー・M/L・90791-9009 ■
 パープル・M/L・90791-9010 ■



レインブーツカバー AY-279

¥7,500
 特長=フルソール・2WAYカバー・防水
 カラー・サイズ・パーツNO.
 =ブラック・M/L/LL・90791-9011 ■
 ブルー・M/L/LL・90791-9012 ■
 パープル・M/L/LL・90791-9013 ■



レインスーツ RY-742

¥6,900
 特長=防水・クルクルフード
 カラー・サイズ・パーツNO.
 =ガンメタル・M/L/LL/3L・90792-7818 ■
 ブルー・M/L/LL/3L・90792-7732 ■
 レッド・M/L/LL/3L・90792-7733 ■
 イエロー・M/L/LL/3L・90792-7734 ■
 シルバー・M/L/LL/3L・90792-7735 ■

レイングローブ TT-370

¥6,900
 特長=SUPER DRYMAX加工(耐久撥水・撥油)・CTXライナー(透湿防水)



カラー・サイズ・パーツNO.
 =ブラック・M/L/LL・90795-3679 ■
 グレイ・M/L/LL・90795-3680 ■
 ネイビー・M/L/LL・90795-3681 ■
 イエロー・M/L/LL・90795-3682 ■
 オレンジ・M/L/LL・90795-3683 ■

取り扱い：株式会社ワイズギア (TEL.053-443-2180)

※パーツNO.の■は、サイズによってS=W, M=M, L=L, LL=X, 3L=3の記号が入ります。
 ※上記の価格はすべてメーカー希望小売価格です。価格には、消費税、取付工賃は含まれません。

Gロックスクーター 購入者アンケート



7月からのスクーター夏キャンペーンも実効力の高い「Gロック+盗難保険」で!

今年1月から4月まで全国展開した春の「Gロックスクーター 盗難保険付きキャンペーン」はお客さまに大変好評で、購入後のアンケートでも37%の人が「Gロック」のトリプルロック機構プラス「盗難保険」の安心感を購入決定要因のひとつにあげています。

同じ調査で、「盗難に対する不安」を感じている人は全体の81%に上り、「盗難抑止機構を重視する」が64%、「盗難保険に自己加入する」と答えた人も41%いるだけに、店頭などでの告知活動がもう少し浸透すれば、拡販効果はさらにアップすると思われます。

そこでこの夏ヤマハは、第2弾としてJOG発売20周年記念と合せ、「Gロックスクーター 夏の盗難保険付きキャンペーン」を企画。7月1日～9月30日まで全国展開します。みなさまのお店には、「ノボリ」「ポスター」「ハンドルPOP」のキャンペーンツールセットを用意していますので、ぜひご活用ください。

期間：7月1日～9月30日(登録日)

対象車種：Gロック装備のヤマハスクーター全車(店頭在庫を含む新車)

内容：期間中にキャンペーン対象車を購入(登録)された方に、もれなく無料で盗難保険をプレゼント

ツール納旋価格：3000円(1セット/ノボリ×2・ポスター×1・ハンドルPOP×6)

※ツールのご注文は、担当セールスが承ります。

スクーターとモペットのメリットを両立 「NOUVO」アセアン地域に新登場

ヤマハではこのたび、新設計の空冷4ストロークOHV単気筒15ccオートマチックエンジンを新設計フレームに搭載した新ジャンルのコミュニティ、「NOUVO(ヌーブ)」を新開発しました。これは、近年一輪車需要が高まる東南アジア向けの商品で、フランス語の「Nouveau(新しい)」をもとに命名。4スト志向が強く、新デザイン・高品質・乗り易さを求める現地ニーズに応え、モペットの持つ安心感、機動性、経済性、スクーターの利便性、快適性、ファッション性を高次元で融合しています。

イメージキャラクターにはサッカーのイングランド代表選手、マイケル・オーウェンを起用。アジア初開催となる日韓ワールドカップにも出場が決まっております、その活躍が現地でも話題を大きく広げてくれそうです。

車イス用電動補助ユニット「JW-II」が 厚生労働省認定の補装具に

電動ハイブリッド自転車「パス」の制御・駆動技術「パワーアシストシステム」を応用した世界初の車イス用電動補助ユニット「JW-II」が、今年4月から、身体障害者福祉法と児童福祉法における補装具になりました。

これは、厚生労働省が補装具種目や受託報酬の額などに関する基準を改正し、JW-IIが手動兼用型(切換式)とアシスト式補装具に該当するようになったため、今後JW-IIの利用者は地方自治体が定める補助金の受給が可能となります。

JW-IIは可搬性、収納性など、手動車イスの利便性を活かした車イス用電動補助ユニット。ハンドリムに加えられた人力の強さを内蔵のトルクセンサーが感知し、コンピュータが瞬時に必要な補助力を計算して人力を補助する仕組みです。体力負担を軽減しながら

残存能力を活かして使用するため、残存機能の維持・向上にも効果的とされています。



メーカー希望小売価格:
【JW-II】(A・Bタイプ)
(駆動輪x2、専用充電器
x1、バッテリーx1、車体取
付けブラケットx2)
¥290,000(消費税別)

4月11日～13日に開催された「バリアフリー2002」には「JW-II」のほか、「JW-I」「タウニバス」「マイメイト」などの快適電動シリーズを出展・展示



技術の進化を見る、知る、体感する 「人と車のテクノロジー展2002」

国内唯一の自動車技術の未来を創造する技術展「人と車のテクノロジー展2002」が、7月に開催されます。

いま、自動車産業は新しい転換期を向かえ、リサイクル・エネルギーに関連した環境問題など、新たな社会要請への対応が求められています。こうした社会のニーズに応えるため、専門分野のエンジニアをサポートし、自動車技術の諸問題解決の場として役立てていただくのが狙い。バイクと、そのユーザーに向き合う販売店のみなさんにとっても、これから進むべき方向性を探るよい機会となるでしょう。

ヤマハは、「四輪・二輪レーシングマシンコーナー」に国内外のレースで活躍したファクトリーマシンを出展します。



「NOUVO」に寄り添うオーウェンが東南アジア各地の店頭を飾る

会期：7月23日(火)～25日(木)
開催時間：午前10時～午後5時
会場：パシフィコ横浜・展示ホール
主催：社団法人自動車技術会
入場料：無料

確かな知識と技術力でCSアップ! 「YTS講習会」をご活用ください

バイクショップは、お客さまに商品を提供するだけでなく、安全で楽しいバイクライフをサポートすることも大事な役割のひとつです。つねに正確・迅速なテクニカルサービスを心がけ、お客さまの安心と信頼を高めましょう。

それには、確かな技術と知識の習得、スタッフ全員のレベルアップが不可欠。スポーツモデルからスクーター、バスまで幅広くカバーするヤマハ二輪車整備士(YTS)講習会を、ぜひ積極的に役立ててください。

■ヤマハ二輪車整備士講習会日程(6月～7月)

会場	5月			6月		
	ベーシック	マスター	パス	ベーシック	マスター	パス
SC北日本		11～13(仙台)		9～11(北海道)		
SC北関東	11～13	18～20			9～11	16
SC西関東		12, 19, 26			9～11	
SC中部	4～6(本社)		未定(静・愛・石)			
SC近畿	4～6	12, 19, 26			3w(12,17,24)	
SC中四国						
SC九州	25～27	11～13				

ベーシック:ヤマハスクーターエンジンのオーバーホール整備とそれに準ずる測定習得
マスター:ヤマハ4サイクル4気筒エンジンのオーバーホール整備と基本的トラブルシューティングの習得
PAS: PASIに関する一般整備知識の習得

「日本百名道」 心から日本の道を楽しみたい人のために

二輪専門誌「アウトライダー」を中心に活躍、ヤマハモーターサイクルカレンダラーの撮影も3年間担当してきたカメラマン・須藤英一氏が、日本の美しい四季とその景観を堪能できる道の数々を1冊の本にまとめました。

プロカメラマンならではの豊かな経験と視点で選んだ、自然の美しさ、優しさ、暖かさを全面に感じさせる道の写真はもちろん、ひとりのライダーとして旅を楽しむために欠かせない見どころ、食べものなどの情報も満載。単なる写真集やツーリングガイドでは終わらない、価値ある1冊です。旅好きのお客さまに、ぜひご紹介ください。



「日本百名道」
著者：須藤英一
判型：B5版
体裁：176P、オールカラー
定価：1,300円(税別)
発行：(株)大泉書店

YDSクラブが10年越しで実現 「赤とんぼ」故郷に帰る旅

Y A Iをはじめとする1950年代〜60年代のヤマハ車愛好家グループ「YDSクラブ」が、5月10日〜11日、東京・日本橋から静岡県磐田市・ヤマハ本社へ至る「赤とんぼ里帰りツーリング」を行いました。

これは、ヤマハ発動機創業当時、川上源一社長が自社製品の性能をアピールするため浜松から東京まで自走した逸話をもとに、1992年4月、Y A IやY C Iなどでヤマハ本社(磐田市)から東京・五反田まで約250kmを走った「赤とんぼツーリング」の復路に当たります。

10日早朝、日本橋を出発した計12台の一行は、雨に見舞われながらも沼津を目指して走り続け、途中トラブルなどでサポートカーに乗せられてしまふマシンもありましたが、休憩所で修理するなど、手慣れた対応で全員が予定の宿まで走破。2日目は新たにY A Iなど3台が加わって、長谷川会長をはじめ大勢が出迎えるなか、無事コミュニケーションプラザの門をくぐりました。

実行委員長の久世明男さんは、「10年前の往路を終えたときから、帰りもやりたいたいと思いつけていたので感無量です。多少のトラブルは見越していましたし、雨に降られたのもスリルのひとつと思って楽しんでいました。悪条件が重なるほど達成感も高まりますしね(笑)」と念願達成を喜んでいました。



旧車の苦しい雨やトラブルを克服してゴール。今回のうち5人が往路と復路の両方に参加した

感動は世界の音楽とバイクから! T90Nで中南米を夫婦ふたり旅

ヤマハ発動機の元社員、高田典男さん(64)と妻の和子さん(56)がニュースメイトT90Nで4万2000kmにおよぶ中南米横断タンデム・ツーリングを成し遂げました。ツーリングと音楽が好きな典男さんが「世界の音楽に触れてみよう」と思いついたことがきっかけとなり、2000年9月13日に米・ロサンゼルスを出発。1年6か月をかけて18カ国を訪れ、今年3月18日、ブラジル・サンパウロに到着して夫婦二人三脚の旅を終えました。

4月7日にはヤマハ発動機本社でゴールイン式を開催。大勢の元同僚や友人などに迎えられ、

「毎日お互いにいたわり、子育てやこれまでの生活を振り返る会話ができて、本当に楽しかった」と和子さん。典男さんも「24時間一緒にいて、妻との絆が強まりました」と、充実感あふれる笑顔を見せていました。



T90Nは、高田夫妻と30kgの荷物を乗せ、ノントラブルで4万2000kmを走り抜いた

今年も好調!ジュビロ磐田 ワールドカップには3選手が出場



「期待に応えるだけのものを、責任を持ってグラウンドで出したいし、いろいろな仕事で課せられるなかで、精一杯自分を表現していきたい」と代表選出後の会見で語った中山

サッカーのJ1リーグ・第1ステージ、ヤマハFCジュビロ磐田は第7節・横浜Fマリノスに初黒星を喫したものの、2位でワールドカップ開催による中断期間に入りました。さらに、その直後から行われたナビスコカップ予選リーグも3勝3分でAグループ1位となり、9月4日からの決勝トーナメントに駒を進めています。

また、5月17日に発表されたワールドカップ代表メンバーには、中山雅史、服部年宏、福西崇史が選出されました。世界の強豪国を相手に、いつもの活躍を期待したいものです。

ヤマハの歴史に名を刻む不滅の名車 「SR400/500」がプラモデルで登場



「SR400' 96モデル」 2,200円
「SR500' 96モデル」 2,200円

デビューから24年、いままなおロングセラーモデルとして愛され続けている「SR400」と「SR500」(生産終了)が青島文化教材社より、1/12スケールバイクシリーズで6月中旬発売予定です。キットは、96年モデルを商品化、SRのバイクらしいスタイルを忠実に再現した作品となっております。店内にさり気なく置かれたSRがお客さまの目を引くこと間違いなしです。

リコール&サービスキャンペーンのお知らせ

下記リコール、改善対策、サービスキャンペーン車両の改修・修理を行っております。大変ご迷惑をおかけしますが、ご協力のほどよろしくお願いたします。詳しくは、ヤマハ・ホームページ(<http://www.yamaha-motor.co.jp/news/recall.html>)などでお確かめください。

商品名	車体番号
【リコール対象車】	
●リモコンJOG-JOG-JOG-ZR(CV50)	SA16J-000054~030338, SA16J-030400~030699
●ニューJOG(YV50H)	SA01J-000053~015232
●JOGボシェ(YV50H)	SA08J-016949~022752
●JOGアブリオ(YJ50)	SA11J-034463~048838
●JOG-ZR(YG50ZR)	SA13J-011177~015778
●JOG-Z(YV50Z)	SA12J-024662~034241
●ビーノ(YJ50R)	SA10J-029576~042775
●ビーウイズ	SA02J-100101~104489
●ギア(BA50)	UA03J-000013~006302
●タウンメイト(T90D/T90N)	UB02J-000035~000104, UB02J-000105~000164
●グランドアクシス(SB01J)	SB01J-100101~138056, SB01J-100101~103519
●グランドアクシス(YA100W)	SB01J-100101~106487, SB01J-106553~106555
●シグナス(SE01J)	SE01J-000101~SE01J-005648
●シグナス(XC125SV)	SE07J-000106~000590
●シグナス(4TG)	4TG-000101~4008778
●マジスティABS	SG01J-003245~006687
●マジスティ	SG03J-026479~028473, SG01J-000015~006707
	SG03J-000027~015548, 4HC-061237~070060
	SG03J-023359~028533
●ドラッグスター250	VG02J-000020~001069, VG02J-001170~001269, VG02J-02672~02751
	VG02J-000020~VG02J-004993
●FZ400	000585~000984, 001571~002170, 002762~003161, 003212~003351, 004102~004761, 005866~006715,

商品名	車体番号
●ロードスター	006766~006915, 007816~008815, 008973~009228, 009480~009729, 009830~009929, 010030~010129, 010330~010429
【改善対策対象車】	VP12J-000008~000967
●シグナス(XC125SC)	SE07J-000101~001560
●メイト(V50)	UA04J-000016~020905
【サービスキャンペーン対象車】	
●JOG(YV50Z)	SA12J 000010 ~ 010931
●JOG(CY50)	3KJ-6504101~8114574
●JOG-ZR(YG50ZR)	SA13J 000011 ~ 005570
●JOGスポーツ(YG50Z)	3YK-6221101~6257480, 3YK-6715101~7404095
●ジョグボシェ(YV50H, CY50H)	SA08J-028523~036627, SA08J 000019 ~ 010908, 3KJ-6615101~8214976
●JOGアブリオ(YJ50)	SA11J-065039~088782, SA11J 000013 ~ 017772
	4JP-5770101~7289787, 4LV-6342101~6349540, 4LV-7107101~7210050
●JOGスポーツ90(CY90Z)	3WF-179101~213767
●ビーノ(YJ50R)	SA10J-044334~065863, SA10J 000012 ~ 014715, 5AU-000027~121650
●アクシス50(YA50)	3VP-6595101~6618837, 3VP-6605101~6620897
●アクシス90(YA90)	3VR-157101~198653
●グランドアクシス(VA100)	SB01J~100101~138056

ヤマハチーム好調をキープ!

一方全日本選手権ロードレースは、第2戦・筑波でスーパーバイククラスのYSPレーシング&プレストチームの吉川和多留が総合5位、辻村猛も総合8位に入っており、それぞれランキング2位、3位。GP 250ccクラスでは第1戦に続き小山知良が優勝し、表



「筑波はストレートが短くタイトなコーナーが多いので、プロトタイプを破るチャンスがあっただけに残念」と5位を悔しがっている吉川。辻村とともに8耐での活躍に期待したい

モトクロス世界選手権500ccクラス、S・エバーツは第3戦・ドイツGPの優勝に続いて第4戦・フランスGPでも優勝。ポイントランキング2位のスメッツと11点差でトップをキープしています。250ccのF・ポレイは第3戦ではふるわなかったものの、第4戦で2位を獲得し、ランキング上位浮上が期待されます。

彰台もヤマハ勢が独占しました。全日本選手権モトクロスの第3戦は、250ccで大河原功次が総合優勝(32点)、小池田猛も第1ヒート優勝を飾り、125ccでは渡辺学が総合優勝。タイトル争いを熱く盛り上げています。

AMAはスーパークロスが終了 ナショナルモトクロス選手権開幕

5月4日、AMAスーパークロスはラスベガスで最終戦を迎えました。すでにカーマイケルがチャンピオンを決めている250ccクラスは、D・ビラマンが3位表彰台を獲得して堂々のランキング2位。シーズン途中から調子を上げたJ・マクグラスは、最終戦も5位に入り、ランキング3位でシーズンを終えました。

125ccの東西トップライダーたちが競う対抗戦は、東地区チャンピオンに輝いたC・リードが惜しくも2位。4位にはリードのチームメイト、I・タデスコが入りました。優勝はJ・スチュワート Jr が獲得しています。

ヒートとも3位の総合3位に入り、YZ250Mを駆るD・ビラマンも総合4位となりました。125ccクラスは、4ストロークのYZ250Fを駆るC・リードが総合3位を獲得しています。



中盤の怪我が響きチャンピオンにあと一步届かなかったビラマンだが、8戦連続を含む計13回表彰台は見事!

速報! 8耐参戦チーム決定

「YSP Racing Team sponsored by PRESTO Corporation」

ライダー: 吉川和多留/辻村猛 マシン: YZF-R7

シリーズランキング

AMA SX250 (最終戦終了時)		
1 R・カーマイケル	Honda	356
2 D・ビラマン	Yamaha	321
3 J・マクグラス	Yamaha	250
4 E・ラスク	Kawasaki	245
5 S・ロンカダ	Kawasaki	232
6 N・ラムゼイ	Honda	229

AMA N125MX (第3戦終了時)		
1 C・リード	Yamaha	125
2 J・スチュワート Jr	Kawasaki	115
3 M・ブラウン	Kawasaki	89
4 E・フォンセカ	Honda	87
5 D・スミス	Suzuki	84
6 G・ラングストン	KTM	77

AMA SX125東 (最終戦終了時)		
1 C・リード	Yamaha	172
2 M・ブラウン	Kawasaki	120
3 B・ジェスマン	Suzuki	101
4 B・アンテュネス	Suzuki	96
5 S・ボナフェイス	KTM	91
6 J・ダウド	KTM	82

Moto GP (第4戦終了時)		
1 V・ロッシ	Honda	95
2 宇川徹	Honda	61
3 R・カピロッシ	Honda	45
4 阿部典史	Yamaha	43
5 加藤大治郎	Honda	39
6 A・パロス	Honda	29

ヤマハ提供BSデジタル番組「75mph」放映日程

BSデジタル放送によるヤマハ提供番組「75mph」では、自分の価値観を大切に生きる「人」にスポットを当て、その人とともに豊かな時間を創出するパーソナルビークルを表現しています。6月からは、以前ご好評いただいたものを再放送していますので、見逃してしまった方はこの機会にぜひご覧ください。

BS FUJI/毎週日曜22:55~23:00(再放送は毎週水曜11:55~12:00)放映

日程	登場人物	登場商品
6月2・9日	ロベルト&クリスティーナMC	(イタリア)
6月16・23日	鈴木光司MC・マリン	(日本)
6月30日	バレンティーナ・チルーリMC	(イタリア)

AMA SX125西 (最終戦終了時)		
1 T・プレストン	Honda	152
2 J・スチュワート Jr	Kawasaki	145
3 I・タデスコ	Kawasaki	130
4 C・ゴセラー	Honda	128
5 T・エリオット	Honda	100
6 D・ピングリー	KT	98

WGP250 (第4戦終了時)		
1 F・ニエト	Aprilia	69
2 R・ロルフオ	Honda	52
3 E・アルツァモラ	Honda	47
4 M・メランドリ	Aprilia	45
5 R・デ・ビュニエ	Aprilia	42
7 S・ボルト	Yamaha	36

WMX500 (第5戦終了時)		
1 S・エバーツ	Yamaha	112
2 M・ベルブーツ	Yamaha	96
3 F・ガルシアピコ	KTM	86
4 J・スメッツ	KTM	81
5 A・バルトリーニ	Honda	76
6 Y・デマリア	KTM	65

JRR GP250 (第3戦終了時)		
1 小山知良	Yamaha	70
2 嘉陽哲久	Yamaha	61
3 横江竜司	Yamaha	34
4 大崎誠之	Yamaha	33
5 中富伸一	Honda	30
6 中須賀克行	Yamaha	27

AMA N250MX (第3戦終了時)		
1 R・カーマイケル	Honda	150
2 S・トーテリ	Honda	122
3 T・フェリー	Yamaha	112
4 D・ビラマン	Yamaha	106
5 E・ラスク	Kawasaki	102
6 J・ダウド	KTM	81

WSS600 (第6戦終了時)		
1 S・シャンボン	Suzuki	96
2 F・フォレット	Honda	93
3 A・ピット	Kawasaki	83
4 P・カンゾリ	Yamaha	60
5 藤原克明	Suzuki	59
6 J・ウィッタム	Yamaha	55

WMX250 (第5戦終了時)		
1 M・ピジョン	Suzuki	113
2 J・コピンズ	Honda	96
3 P・ベイラー	Honda	90
4 K・グンダーセン	Kawasaki	82
5 F・ボレー	Yamaha	69
6 J・ダブ	KTM	66

JMX250 (第4戦終了時)		
1 成田亮	Suzuki	123
2 小田切一剛	Honda	100
3 大河原功次	Yamaha	95
4 増田一将	Suzuki	88
5 田島久	Suzuki	85
6 高濱龍一郎	Honda	74

JRR SB総合 (第3戦終了時)		
1 渡辺篤	Suzuki	52
2 玉田誠	Honda	50
3 吉川和多留	Yamaha	49
4 辻村猛	Yamaha	33
4 武田雄一	Honda	33

JMX125 (第4戦終了時)		
1 加賀真一	Suzuki	119
2 小島太久摩	Suzuki	115
3 芹沢直樹	Honda	104
4 渡辺学	Yamaha	99
5 戸田蔵人	Honda	90
6 小方誠	Honda	85

ファンライドの世界

オフロードバイクやビッグスクーター、アメリカンなどをベースとしたストリートカスタムが大きな市場を形成しているなか、ファンションだけでは飽き足りないライダーたちによって、バイクの遊び方にも新しいスタイルが生まれつつある。ハデなアクションを楽しむエクストリームバイクやフリースタイルモトクロスなどもひとつ。参加者たちはどういった楽しみ方を求め、従来あった草レースやモトクロスごっこがどのように変わってきたのか？ 最近のファンライディング事情を、イベント主催者、二輪ジャーナリスト、プロライダー、バイクショップにそれぞれの視点から語ってもらった。

ジャンプもスライドも気軽にトライ カッコよくキマればオツケー！

吉澤博幸さん（イベント主催者）

いわゆるストリート系のライダーって、これまで「カスタムはするけどバイクに乗らない」というタイプが多かったんです。愛車は、コンビニで友人とたむろする時に乗っていただくだけ、移動距離も自宅からせいぜい数キロ圏内。

でも、せっかくバイクに興味を持ってくれた若者たちがいるのに、彼らは乗らないからと決めつけてアプローチしない手はない。私としては「バイクのカッコ良さをもっと知ってもらいたい」と同時に、「乗る楽しさを感じて欲しい」と思ってバイクを売り、イベントを企画しています。彼らを遊びに誘うきっかけがないか、いつも考えていました。

幸い、従来のライダーと違って彼らはバイクに対して「構えていない」ので、僕らの世代だと「とてもあんなことできないよ」と壁を作ってしまったがちなフリースタイルやダートラにも、自分たちが「カッコイイ」と思えばすんなり入ってきます。彼らにとつて、バイクで遊ぶってことは、ファッションや音楽、スノーボードなど、数ある遊びの中のひとつ。ライディングスクールに行つてコツコツ練習するのはイヤだけど、でも、仲間とワイワイ遊びながら自然にテクニクが身に付くなら、どんどん乗る。だから、僕の仕事は彼らに「乗る機会と場所」のキッカケを作つてあげることだと思ふんです。そう、バイクショップのオヤジさんがお客さんを連れてツーリングに出かけるのと同じですよ（笑）。今、僕たちがしなくちゃいけないのは、まさ



●プロフィール

よしざわ ひろゆき（右端）：1987年、東京都杉並区に「モトショップ五郎」をオープン。個性的なカスタムバイクの提案と、乗る楽しさの提供を両輪として活動。89年にはバイクイベント業務を専門に手がける「G.STAFF!」も発足。既成ジャンルにとられない遊びを多数仕掛け、幅広いファンを獲得している。



ライダーがバイクごと交代する、リレー方式の耐久レース「スクランブルリフレッシュ」



マシン制限なしの「オーバーオール」は、ロード、ダート、ジャンプまである「バイク異種格闘技戦」



「ダートパーティー」の基本は、速さよりもカウンターでスライドをキめるのが目的



オフ車以外のカスタム車オンリーで、パフォーマンスが勝敗のすべてという「ヒルアタック」

にそういう「乗る機会の提供」なんですよね。

今考えているのは、「時計のないサーキットイベント」。タイムとか成績といった概念を取っ払ってしまつて、勝ち負けじゃなく、もつと純粹に「走る」ことを楽しめる仕掛けです。6月30日に「もてぎ」で開催するんですが、パフォーマンズ用のフリーライドエリア、ミニコーナーを攻めるエリア、オフロード車でジャンプするエリア……と3ステージを設定して、みんなには遊園地やスノボゲレンデの感覚で遊びに来てもらう。スケジュールは一切ナシ、開園時間に「入園」すれば自由に遊べるんです。バイクのイベントはこうあるべし、という固定観念をまったく外してみたいですね。

ここ何年かやっているダートラも、基本的にはその感覚でやっています。うまいヤツもピギナーも、みんな同じ列に並んで順番に走る。3、4分コースを走つたら、走つた感想を話しながら、また順番待ちの列に並ぶ。ドイツでアトラクションを待ってる、あのワクワクをバイクイベントに持ち込みたいんですよ。

アメリカ生まれのフリースタイルMXは ファッションとアクションの両方を楽しめる 最先端モータースポーツ

河野正士さん（ジャーナリスト）

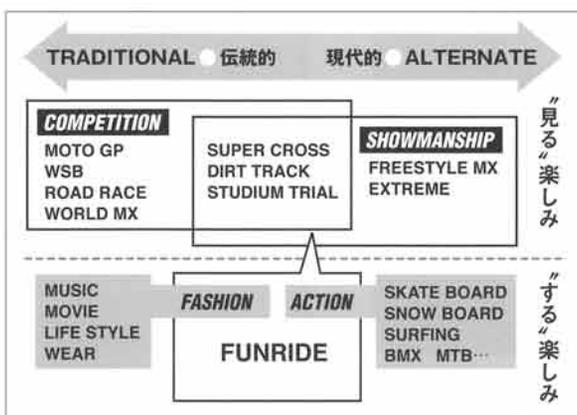
フリースタイルモトクロスがひとつの競技になったのは、3年ほど前、アメリカでのことです。もともとスーパークロスではジャンプコンテストが行われていたり、後方の選手がハデなジャンプでお客さんを

昨年から、ヒルクライム大会も始めました。参加条件は、必ずカスタムしてくることが、そしてオフロード車は基本的にダメなこと。実際に上れるかどうかよがり、ギャラリーの歓声と喝采をたくさん受けたまん勝ちですから、タイムだつて一切計りません。リッターバイクにわざわざブロックタイヤを付けて来るヤツなんかいて、会場が沸くんですよ。速い、うまいだけじゃ観客の心は掴めない。いかにハデでカッコ良く遊べ心があるか？そういう総合点でチャレンジャーの価値が決まるんです。だから僕たちスタッフは、参加者を選手と呼びません。「パフォーマンス」と呼ぶんですよ。

ただ、「モトショップ五郎」のユーザーと「Gスタップ」イベントの参加者は、必ずしもまだ一致していません。手の込んだカスタムバイクは転倒覚悟のイベントでつぶしたくないし、イベントで遊ぶバイクは安く上げて使おうっていうのが現状なんです。でも、技をカッコよくキメて見せたいければ、マシンもカッコよく飾るのが理想。いずれそうなるよう、少しずつ距離を縮めていきたいと思つています。

沸かせたりしていましたが、やがてジャンプのアクションだけを取り出したフリースタイルMXが行われるようになり、現在ではシリーズ戦も組まれています。この競技の特徴はファッション性の高

河野さんが読み解く「伝統的なコンペと現代的なショーの世界観」。フリースタイルMXやエクストリームバイクは、スケボーなど同類で、ファッションとアクションの両立が魅力。ファッション面で音楽や洋服などに広がり、アクション面でもファンライディングの領域を広げていく



●プロフィール
この まさし：東京在住のフリーライター。Clubman編集部勤務を経て独立。「Street Bikers」誌の創刊にも携わる。「Boon」や「HotDogPress」などヤングメンズファッション誌では、フリースタイルMXを紹介。自らはTT-Rとイタリア車を所有するオン・オフ両用ライダーでもある。



さ。競技では、ライダーがどれだけ観客にアピールできるかが最大のポイントです。そのため、今まで以上にライダーの個性が要求されます。また、まともじゃできないようなジャンプをします。で、ちよつとワルっぽいライダーほど人気ですね。ワルでクールなファッションが、フリー

スタイルMXの定番です。

ところがこのセンスが、日本で受け入れられにくい要因にもなっています。大きなイベントを開催しようとする場合、会場確保や運営に大きなお金が必要。当然それなりのスポンサーが必要ですが、あえてワルっぽさを楽しむイベントにお金



アメリカの「X GAME」で行われるフリースタイルMXには、熱狂的なファンがスタジアムいっぱいに詰めかける。YZを駆るアドボンテ(写真)もスターライダーのひとり



を出してくれる企業はなかなか現れないんです。日本の場合は、まずスポーツとして社会的に認知してもらわなければ定着は難しいかもしれませんね。そういう意味では、ヨーロッパなどでアトラクショナルに行われているロードエクストリームも同様でしょう。

ただ、スノボやスケボー、BMXなど、今の若者に人気が高いファッションセンスと、フリースタイルMXのセンスは共通していますから、消費者ダイレクトには受け入れられる素地も十分にあると思います。私がファッション誌でフリースタイルMXを紹介した時、予想以上の反響がありました

観客の期待にミラクルジャンプで応える 熱狂的な一体感がフリースタイルの魅力

釘村孝太さん（プロライダー）

ジャンプしながらアクションする時「怖いな」と思うことはありませんけど、それ以上にやってみて楽しいからやめられないですね。魅力？ ただカッコいいってだけ（笑）。

最初は僕もふつうのモトクロスをやっていたんですが、レースそのものよりジャンプすることが楽しかった。たいして速いライダーでもなかったし、お客さんにアピールする方法はジャンプしかなかったんです。

それに、モトクロスのレースって全日本レベルでも地味でしょ？ 毎年同じコースを同じように走るだけで、バイクやウェアがちょっと変わっても、例えばスーパークロスのようなハデさはない。僕は性格的に盛り上がるのが好きだから、レースしていてもどこか違和感があった。

だから。

特にいまどきのファッションバイカーには「こんな世界があったのか」と思わせる効果があるようで、そこからオフロード系の遊びに目覚めた人もいます。バイクのおもしろさは、ファッションでもエクストリームでも根本的な部分では変わりません。フリースタイルMXが、今後バイクに乗る若者のイメージリーダー的な存在になれば、ファッションとライディングの楽しさが直結していくでしょう。そうなるのと、二輪業界もちよつとおもしろくなりそうなんです……。

そんな時、アメリカのビデオでフリースタイルMXの存在を知ったんです。「こりゃカッコええー」と、観てすぐハマっちゃいましたね。それで「こっちの方が向いてるかな」と、すっぱりレースをやめてしまったんです。

イベントを観に来るお客さんや街のライダーたちも、僕と同じような感覚の人って多いんじゃないかな。逆に言うとうと、そういう人たちのひとりが僕で、たまたまプロになったってことだと思う。

フリースタイルMXは、競技の合間に音楽のライブを挟んだり、イベントとしていろいろ工夫して

●プロフィール

くぎむら こうた：京都在住、22歳。日本唯一のフリースタイルMXライダー。兄・太一（全日本モトクロスの現ヤマハ契約ライダー）の影響もあり、6歳からモトクロスを始めた。近畿選手権（IB）ランキング1位を経て、一時は全日本にも参戦。3年前からフリースタイルに転向。



釘村選手の鮮やかな「エアプレーン」ジャンプ。フリースタイルMXは、スノーボードのように、ファンライディングのイメージリーダーとなりうるだろうか



派手なアクションで観衆を盛り上げるのが好き、というわりに、自室は飾りすぎず落ち着いた雰囲気

ファンライドの世界

いる。日本ではまだまだただけ、海外ではいろいろ積極的に新しい見せ方に挑戦しています。お客さんはそれを期待して来るし、主催者や選手はその期待に応えるのが最優先、会場を盛り上げてナンボの世界。従来のレース以上に、観客を意識するモータースポーツなんです。

ジャンプのアクションは自分で考えてます。日本でフリースタイルMX1本でやつてるのは自分だけだから、人と相談するワケにもいかない。着るものとかフアッションもそう。何かから情報を得たりして決めてるわけじゃありません。自

増えつつある親子やファミリーの参加者 受入体制が十分でないのが残念

三谷謙治社長（YSP東淀川）

イベントはね、お客さんに楽しんでもらおうというより、自分が参加したいからお客さんを誘っているだけ（笑）。実際、自分で楽しめなければ、本気で奨めることはできないでしょう？ 私が楽しんでる姿を見て、お客さんもバイクの楽しさを肌で感じてもらえれば、と考えているんです。

私はもともとロードレースが好きで、シヨブチームとしてレースに参加していたんですが、ある時ライディングの練習のつもりでオフライに参加してみたら、それがクセになっちゃって（笑）。以来ずっと、定番メニューになってますね。

オフはロードよりあまりお金がかからず、危険性も少ない。それにスキルに合わせて誰でも楽しめるから、特にレースの練習だけじゃなくお客さん全員を誘えるのが魅力かな。でも、主催はしたく

分がいいなと思ったものを選ぶだけ。周りのことは気にしてないな。スノボやサーフィン、スケボー、BMXもやりましょ。やりたいと思ったことはパツとやる。どれもカッコいいし、それらのフアッションも好き。

今年6月から7月にはオーストラリアへ行って、1年ほどフリースタイルの修行をするつもり。日本でひとりやつてるより、ずっと刺激がありそうだから。アメリカにも渡る予定ですけど、今のまま行ってもレベルが違いすぎますよ（笑）。

ないんだ。自分がちつとも楽しめないもんね（笑）。

だからいつも、ヤマハ主催のオフロードスクールなどを利用してもらってます。全日本の元チャンピオンとか、立派なインストラクターが直接指導してくれますし、車両の貸し出しもあつたりするから、初心者のお客さんも誘いやすい。

遊びや趣味の選択肢がたくさんある現在、バイクに興味を持ってもらう努力は決して容易じゃない。一方で、さまざまな物や情報に流され、創造性や獨創性、そして「夢」までもどんどん失われている。だからこそ、バイクに乗る楽しみ、喜びを通じてお客さんに夢を見てもらえれば……。

その楽しさを、一番に伝えたいのは子どもたち。これからはイベントにも「ライダーを育てる」意識が必要でしょう。



●プロフィール

みたに けんじ：自らのバイク好きが高じて、4年前にYSP東淀川を開業。豊富なアイデアと技術力の高さに定評がある。遊びの提供にも熱心で、年に2回ツーリングを開催するほか、ヤマハオフロードスクールに年2回、平均15人～20人規模で参加。サーキット走行など各地イベントへの参加も数多い。年齢は年々高くなっているが、親子での参加が増えている。

といて、内容をテクニカルなものにするという意味ではなく、むしろその逆。

最近、親子やファミリーでイベントに参加する人が増えていますが、募集人数が少なかつたり、開催場所が遠かつたり、車両持ち込みだつたりと、間口が狭いんです。まず開催情報そのものが入手しにくい。参加する以前のハードルをもっと低くして、バイクと触れ合う、遊ぶチャンスを広げることが「育てる」第一歩なんです。運動会的なノリで、家の近所で行く感覚で、手軽にエントリーできるイベントが増えるといいですね。



オン、オフを問わず自ら率先して楽しむ三谷社長の姿が、お客さまを気軽にさまざまなフィールドへ誘う原動力。最近のイベント参加者は三谷社長と同世代の親子や20代の若者が多いという。若い子は真面目な子が多いかな」



現在、ロードレースチームは活動を休止しているが、そこで培った技術力はYSP東淀川の看板にもなっている

Q. 今後のカスタム傾向

◆ 外見重視派 ◆

出来上りを想像するのも楽しい

白旗和磨さん・22歳・会社員・SR400(Ⓞ) ④
 ハンドル、マフラー、ウインカー、フロントサス、ライトなど、簡単に付け替えられるパーツは全ていじっています。いろいろな出来上りを想像しながらの作業が楽しい。今のところこの状態に満足ですが、これからどうしようかは悩みどころですね。でも結局カスタムは自己満足の世界だから、他人にどうこう言われようと自分にとってのカッコよさにつぎるのでしょ。また、バイクに関する規制が緩和されれば、もう少しカスタムの幅が広がるんじゃないかな。例えば、高速道路でのタンデム走行が可能になれば、シートにこだわる人が増えるとかね。

これからもずっとSR

菊地剛士さん・23歳・会社員・SR400(Ⓞ) ④
 アメリカンっぽくカスタムしていたSRを店頭で見つけて速攻購入したんですが、転倒してリアフェンダーを傷めてしまったのを期に、その部分を取り外してシンブルな(?)スカチューンにしています。SRってノーマルでもそれなりにカッコよくて、カスタム意欲をそそるバイク。そろそろ代替の時期だけど、またSRを選びたい。でもカスタムの方向性としては、見た目はノーマルなSRだけど、走らせるともの凄く速いバイクに今度はしてみたい。面白そうでしょう?

色で変化を楽しむ

田中順平さん・33歳・自営業・TDM850(Ⓞ) ④
 色次第で印象ってだいぶ違うと思うんです。僕の

そこが知りたい セールスポイント

Vol.3

販売に直結するセールストークやセールスポイントの糸口などを探ろうと、ユーザーに直撃インタビュー!
 今回はバイクイベントに来場したライダーにこれからのカスタム傾向について訊きました。

◆ 性能重視派 ◆

機能十かっこよさ

IIマジエスティ

川村佳希さん・26歳・会社員・ブロンコ(Ⓞ) ④
 僕は今マジエスティが欲しいんだけど、積極的に性能部分をカスタムしたい。外観的には色ぐらいで。移動用に使いたいから、馬力アップで快適に走れるようにね。ビックスクーターは最初、通勤バイクやライダー向けとして乗りやすくて火がついたじゃないですか。だからもう少しスリム化して、より操縦しやすいスポーティーなものにできればもっといいのに。今のマジエスティも充分カッコいいし高性能ですけどね。

速いバイクに乗りた

槽沢拓海さん・17歳・高校生

400ccオンロードバイク、スクーター2台、④
 スクーターの1台は70ccにボアアップしたりと、駆動系のカスタムにはまっています。誰だって速いバイクに乗りたでしょう。カッコイイバイクも好きだけど、「見た目」「か」「速さ」かと言われたら迷わず「速さ」を優先させますよ。カスタムの費用は基本的にはバイトで捻出しているけど、うちは母親が甘いので(笑)、援助してもらっています。

R1よりも速いアメリカン

多加谷千草さん・22歳・会社員

ドラッグスタークラシック(Ⓞ) ④
 まだ買ったばかりなので、基本的にはノーマルで乗っています。ドラスタはエンジントルクが低速でも結

Impressions

- ◎速さは永遠の魅力
 - ◎若者にも意外と多い性能派
- 速いバイクにしたいと答えるユーザーは年齢を問わず多い。意外だったのが性能アップのカスタムを望んでいる、ファッションでバイクに乗っていきそうなスタイルのライダーが多いこと。ファッションで気軽に乗り始めたとしても、バイク本来の魅力にはまる若者層は少なくないようだ。

構高い感じなので、その音を聞いていると思わず速く走りたくなる。とはいってもレーサータイプではなく、バイクはやっぱアメリカンが一番好きなんですよね。だからこの先、見た目はゆったりしたクラシックな雰囲気なんだけど、走らせるとR1よりも速いような(?)バイクにカスタムしてみたい。

カスタムしてますか?





◆ライトカスタム◆

レーシーなイメージが好き

高田浩司さん・39歳・会社員・
1300ccオンロードモデル・㊤

どこかのチームやショップが大きなレースで活躍した時など、「そのオリジナルパーツを自分のバイクにも付けたい」と思っちゃおうほうです。愛車に装着するだけで、そのレースシーンが浮かんでくるようなパーツがあったら、即、付けますよ。だからといって、コンプリートマシンを作るほど、私はカスタムに凝っているわけではなく、もう少しさり気なく……そう、たとえばマフラーくらいはレーシーな雰囲気におきたいな、と思うんです。

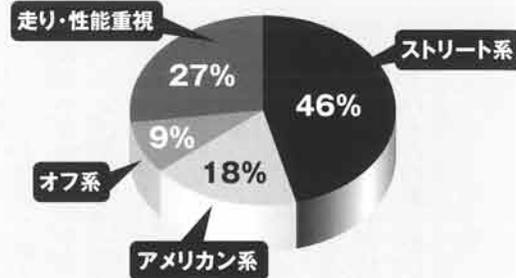
「ノーマルのまま」は少し恥ずかしい

富士田典之さん・39歳・会社員・
1000ccオンロードモデル・㊤

正直、家庭を持つてからは、バイクを購入するだけで精一杯。そうそうカスタムをするわけにもいかないのが現実です。でも自分としては、ノーマルのままだとちょっと気恥ずかしい。逆に、**わずかでも自分なりのオリジナリティ**が出せていれば、満足できるというか……。

たとえば、信号待ちで同じモデルが偶然並ぶことがあるじゃないですか。そんな時、相手のバイクがスキのないカスタムをしていると、「負けたー」という気分になっちゃう。逆に、自分がお気に入りのマフラー一本でも付けていけば、なんとなく優越感に浸れる

カスタムのジャンルは？



んですよね。私にとつてのカスタムって、案外、そういう何気ないところにあるのかも知れません。

マフラーなど換えているけど カスタム嗜好ナシ

山門雅也さん・31歳・会社員・YZF-R1・㊤

マフラーなど最低限のことはしていますが、**カスタム志向は全くないですね。カスタムするお金があれば、新車を買うための貯金やメンテナンス、あるいはツーリングに出かける費用に回したい。**特に私の場合、車検ごとにバイクを乗り替えているので、下取りのことも考えてますので。とはいえ、中古の部品屋さんにはよく出かけてます。普通には1万円ほどで売っているタンクを3000円や5000円で見つけたら、お宝探的な気分があるからね。

Impressions

◎マフラー交換はカスタム？

◎さりげなく個性を表現

ライトなカスタムはもはやカスタムとは言わないほど、バイクに手を入れるのが当たり前と考える人が多い中で、他者とのわずかな違いに価値観や満足感を見いだすユーザーも少なくない。さりげなくその人らしさを演出できるカスタム提案で、店のオリジナリティをアピールしては？

カスタム 情報入手先

セッティングに強いお店があるといい

金子大介さん・25歳・バイク便・
ランツァ、原付、250ccオンロードモデル・㊤

今はサイレンサーだけ換えていて、これからチャンバー交換をして、キャブレターの設定もイジってみたいと計画しています。だけど、今行きついているショップはデータをあまり持っていない。そういう情報をたくさん持っていて、僕が疑問に感じたことに的確に答えてくれるお店があったら、ぜひそこでセッティングしてもらいたいですね。ハンドル、キヤリア、エアクリナーなどなど、まだカスタムしたいところもたくさんある。資金の問題もあるので、チューンの変化を楽しみながら、少しずつ計画的にいけるカスタムしていきます。

実物を手にとつて見られる用品店が魅力

梅本享一さん・18歳・高校生・
1200ccオンロードモデル・㊤

部品を買うためにバイクショップへ行くことはほとんどない。たいていカタログを見て取り寄せる形になってしまふから。でも、カスタムパーツで僕たちにとっては高い買い物ですから、実物を見ないで注文するのは度胸がいるんですね。だから、どうしても「見て、買える」用品店に行きますね。自分はカスタムしたいと思ったら、その時に一気にやっつけてしまふのかな。その分、支払いは月1〜2万円程度の口ーンでコツコツ返していきますよ。

インターネットのオークションを活用

山本賢一郎さん・27歳・会社員・
TW200、50ccスクーター・㊤

パーツを購入するのは、バイクショップと、用品店と半々くらいかな。その他にもカスタム資金の節約を兼ねて、インターネットのオークションを利用して。また、フリーマーケットやガレージセールに行くことも。ただ、インターネットやフリマは、「あればラッキー」という程度ですね。

取り付けはお店に頼むこともありますが、結構自



分でもやってしまいます。カスタム好きの仲間がたくさんいるので、自分では付けたことのないパーツでも誰かがノウハウを持っているんですね。そういう時にも**インターネットは活躍してくれ**ます。質問をメールで送れば、詳しいやり方を写真やデータで教えてもらえますから、一人で初めての作業をしていても不安はあまり感じないですね。

情報通のショップが参考に

黒沢晃生さん・31歳・会社員・R1・㊤

走りやすさを重視した方向性でカスタムしていますが、今はマフラーを変えたいんです。どういったパーツが出て、どういう性能かなどはネットや仲間うちで情報交換しています。行きつけのバイクショップでも「最近出た〇〇ってどんな感じ？」と聞くことも結構ある。その店の人は**新しいパーツのことなんかよく調べているので、とても参考**になりますよね。あと雑誌の立ち読みも欠かせないな。

Impressions

◎新商品情報はこまめにチェック

◎ネットの媒体特性を活用

インターネットが普及し、情報が氾濫する現在、次々に登場するパーツや商品情報全てを把握しきるのは容易ではない。しかし、それらの情報をこまめに確認し、お客さまとの会話の中でさりげなく触れて行く心がけは大切だろう。

Case Study

他業界に学ぶ

Lesson 3

優良ソフトを 提供する

「2001年全国映画概況(日本映画製作者連盟発表)」によると、昨年の映画興行収入は過去最高の2001億円、入場者数も前年比120%の1億6328万人を記録した。「千と千尋の神隠し」などメガヒットが大きな要因だ。その一方、ミニシアターと呼ばれる小規模映画館が独自ルートで良質な映画を提供し、話題を呼んでいる。シネマライズが昨年11月に公開したフランス映画「アメリ」は、若い女性を中心に好評で、今年3月には興行収入10億円を突破。良質なソフト選びへのこだわりが功を奏した恰好だ。



合計約500席と小規模。しかも単館で独立しているため、ソフトはリスクを背負いながら自分たちで探す。シネマライズは地域性を最大限に考慮した独自のソフト選択を核に、ヒットを飛ばし続けている

クリンを多く持てれば、それだけ経営効率が良い。うちのように2スクリーンしかない小規模な映画館には、厳しい状況です。

また、最近は映画興行が非常に好調と言われていますが、それは大手配給会社によるメガヒットが、系列映画館で上映されたこと。私どもは「独立系」として、それらの映画を上映することはできないんです。

— そんな状況下でも、シネマライズさんは常にヒット作を上映し、話題を呼んでいます。
頼 ソフト選択が最大のポイントですね。ハードの規模では物理的に太刀打ちできないので、2つという少ないスクリーンの中で、いかにいい映画が上映できるかがカギになってきます。

— シネマコンプレックス(6つ以上のスクリーンを持つ、複合型映画館。ショッピングセンター等に併設されることが多い)が急増していますが、単館の映画館に影響はありませんか？
頼 正直なところ、かなり攻められていますね。ス

— 具体的なソフト選びの方法を教えてください。
頼 一番のポイントは地域性を重視することですね。我々は、渋谷に映画館を構えていますから、渋谷という街で売れる商品を常に提供するんです。東京という一都市の中でも、新宿、池袋、銀座、渋谷と、それぞれの街で受けるものは違う。我々は、渋谷

ANOTHER FOCUS

Case A

ソフトはハードより重要

テレビゲームはソフト開発の戦い

6000万台以上の累計出荷台数を数えた任天堂のファミコン。任天堂は、「10のうち1つでも素晴らしいゲームがあれば、需要が集中してマーケットを維持できる」とし、ゲーム内容の審査、制作本数の制限など、ソフトメーカーに厳しい条件をつけた。それだけ優良なソフト開発に留意したとも言える。その後、ソフト生産が容易なCD-ROMベースのプレイステーションが登場し、優秀なソフトメーカーが「移籍」。後発のプレステは瞬間に任天堂の牙城を崩した。その後も各メーカーから高機能なハードは登場しているが、数多くのソフトメーカーを手に入れたプレステは盤石の体制だ。



泰和企業(株)シネマライズ

代表取締役 頼 光裕氏

1986年、大手配給会社と組んだ形の系列映画館として、東京・渋谷で創業。「より自由に、より良質な映画を、その文化も含めて提供したい」と、'91年に独立し、独立系ミニシアターの草分け的存在に。地階220席、2階303席の2スクリーンを持つ。

谷という街で、しかもウチの映画館に来てくれるお客さんのニーズに絞って、ソフト選びを行ないます。まず固定客を満足させないことには、そこから先の広がりにも期待できません。

では、どういう映画がウチのお客さんに受けると判断するかというと、これはもう気分とか、カンのようなものですね(笑)。ただし、「気分」というのは、その時の社会情勢や経済情勢によって自然と左右されるものです。そういう意味で気を遣っているのは、街の中を歩いて、できる限りこれから流行りそうなモノやお店を使い、アンテナを敏感にしておくことぐらいでしょうか。

ただし、「この映画は今の時流にちょうどいい」とか「良い作品だ」という確信は持てますが、受けるかどうかは確信が持てません。やってみないと分からないものなんです。

また、定期的にどうしても良い作品に巡り会えないこともあります。そういう時は、「どうせダメなら」と、一般受けしなくても思いっきりカッコイイ、インパクトのあるものを上映するんです。例え興行的に失敗しても、それがシネマライズのブランドイメージを強固なものにしてくれるのです。

—— ターゲットはどのように想定するのですか？
頼 メジャー映画を上映しない以上、我々が提供するのにはアート系のとんがった映画が多くなります。ですから、中途半端に万人受けしそうな映画を選ぶのではなく、できるだけ客層を絞り込みます。

例えば、最近ですと「アメリカ」というフランス映画がヒットしていますが、これは宣伝戦略からして主人公と同時代の女の子をターゲットに絞りました。

我々には潤沢な宣伝費がありませんので、メ

ジャー映画のようにテレビCFをバンバン流せるわけではありません。ですから、まずは絞り込んだコアターゲットに受け、その評判という波及効果を狙うのが、最も効果的なんです。

—— 宣伝展開はかなり重要ですか？

頼 量ではなく、質で勝負するしかありませんからね。配給会社とは、キャッチコピー一つに至るまで綿密なキャッチボールを繰り返します。

人は、映画に現実にはないファンタジーを求めます。今の世の中に即しつつも、そこにないモノを覗られそうだと期待させる。そんな宣伝が効果的ですね。



独立系映画館では、公開映画の関連商品を自由に取り扱える。「その映画の背景になっている文化まで知ってもらえる。これもミニシアターの魅力の一つ」(頼氏)



「規模は小さくてもインパクトを与えることはできる」と頼氏。ソフト選びはもちろん、館内の独特な雰囲気作りも、固定客作りに役立つ見逃せない「インパクト」のポイントだ

「シネマライズの場合」

- ◎ 地域性に配慮し、客層を絞り込んだソフト選択
- ◎ ターゲットを絞った宣伝展開
- ◎ 固定客に受けるソフトが波及効果を生む
- ◎ 世間の動向に敏感なアンテナを持つ
- ◎ ブランドイメージ醸成につながる「失敗」を

Case C ブロードバンド時代のソフト

キラーコンテンツの確保が急務

今や光ファイバーの圧倒的な回線容量を持つに至ったインターネット。今、IT業界で強く求められているのは、いっそうのインフラ整備を進める起爆剤になり得るキラーコンテンツだ。韓国ではPCネットワークゲームが爆発的にヒットし、PC業界の復活とIT環境の整備を推進した。だが、すでにゲーム市場が成熟している日本で同様の現象は期待できない。また、音楽や映画など、既存メディアを通じて入手できるソフトは、キラーコンテンツになりにくい。インターネットの双方向性という特質を生かし、しかもサービスやハードの需要を一挙に押し上げるようなキラーコンテンツ探しが続いている。

Case B 復活を賭けたソフト戦略

客離れを防ぐ商店街のCS向上策

大型小売店の台頭、ライフスタイルの変化などにより、客離れが著しい全国の商店街。アーケードや共同駐車場など、ハード面の整備は進んだが、客離れは収まらなかった。そこで今商店街が最も力を入れているのは、ソフトを充実し、顧客満足度を向上することだ。各種イベントの開催、ポイントカードの発行、独自性の打ち出し、触れ合い重視型の接客など、さまざまなソフトを提供し、勝負を仕掛けている。小規模小売店の複合体という意味で、成功しているショッピングモールと同じ構造の商店街。違いは計画的な共同ソフト展開だ。そのことに気付いた商店街は、生き残りを賭けソフト開発に注力している。

Why MotorCycle?

「なぜあなたは、ヤマハのバイクに乗っているのですか？」

Why YAMAHA?

【RIDERS CLUB】

編集長
竹田津敏信さん
30歳



「いや、このエンジンもちゃんと動いてたんですよ。仕事が忙しくて乗らずにいたら、今は車検も切れちゃって。のんびり修理してるところです。いやあ、レストアなんてカッコいいんじゃないスよ」と、竹田津さんは恥ずかしそうに笑う。知り合いから買ったSRは現在のところご覧の通りバラバラ。

スィスイ走れたらカッコいいよなく

「いや、このエンジンもちゃんと動いてたんですよ。仕事が忙しくて乗らずにいたら、今は車検も切れちゃって。のんびり修理してるところです。いやあ、レストアなんてカッコいいんじゃないスよ」と、竹田津さんは恥ずかしそうに笑う。知り合いから買ったSRは現在のところご覧の通りバラバラ。

「かかりました」

大学生になって九州から上京し、バイクに乗り始めた。魅力を感じたのは、やはりバイクの持つ「危うさ」だった。

「こんなに気持ちいいことは、なかなか他にないですよ。もつと速くなればもつと気持ちいいんじゃないか、スィスイ走れたらもつとカッコいいんじゃないかと、先輩ライダーに憧れてました。そう、当時は上の世代から下の世代への伝承があつたんですよね」

バイクが持っている本来の機能を引き出したい。バイクに、自分の言うことを聞かせたい。そんな思いで、オン、オフ問わず乗りまくった。

竹田津さんがヤマハ車に感動したのは、ライダーズクラブ誌の取材でYZF-R1に試乗した時だった。

「とにかく面白かった。あの面白さは、ヤマハの人たちが、素直に自分たちが乗りたいものを作ったからだと思います。単純にサーキットでタイムを出すだけなら、もつと速いバイクがあるかもしれない。でも、公道で一番楽しめるのは、間違いなくR1でしょう。そういうユーザー本位の開発の方向性には、共感するところがあります」

「現状バラバラ」のSRの他に国産一台、外車2台を所有し、主に通勤に使用している。

「ハードに乗りこなしたいんです。飛ばしたいですねえ。ただし、怖くない範囲で(笑)。痛目に遭ったら立ち直れないから」そんな竹田津さんだから、もちろんサーキット走行も楽しんでいる。編集長という要職に就き、多忙な日々を送りながらも、バイクへの情熱は学生時代と何も変わっていない。

Answer

「ユーザーのことを一番考えているから」



【発行】 徳出版
【発行】 月刊
【中心読者層】 20代後半～40代
1978年創刊。モーターサイクルエンターテインメントのバイブル的存在として、主宰してきた根本健さんと共に、今も熱烈なファンが多い。スーパースポーツ系バイクを中心としたライディングテクニック企画が好評で、分かりやすく、エンターテインメント性も高い記事作りを心がけている。

二輪業界が不況とは思わない。潜在ユーザーは今も数多く存在する

私は二輪市場が不況だとは思っていません。潜在的なライダー予備軍は間違いなくいます。本誌に対して入門情報が常に求められることから、そのことはうかがえます。大型二輪免許が教習所で取れるようになって、リターンライダーも増えています。しかし、バイクは高額な商品だし、揃えなければならぬ装備も多く、楽しく乗るにはテクニックが必要と、趣味としてはかなりハードルの高いものです。そのハードルを少しでも下げるために、本誌でも詳しい入門テクニック紹介を繰り返しているのです。このスタンスは今後も変わりません。

今の人たちは、広く浅く様々な趣味を楽しんでいます。バイクはあくまでもその中の一つ。以前のようにマニアックにのめり込む人は少なくなりましたね。イベント等を開いても、家族連れで参加する人が目立つなど、バイクと程良く付き合っているんだな、という印象を受けます。国産も外車も関係なく、自分がいいと思ったものを素直に選ぶ方が多いあたりからも、人生を豊かにするツールとしてバイクを活用する姿が見受けられます。



RIDERS CLUB 竹田津敏信 編集長



バイクショップ
百景
全国販売店見聞録

YSP大阪鶴見
YAMAHA SPORTS PLAZA

4 YAMAHA

4

3

1

2

4
店のサービス工場に続く店舗横には、取材時オフロードの中古車両が展示されていた。基本的に中古車は扱わないそうだが、実はこれを誘い水にして店内のWR250を見てもらおうという考えだという

3
入口脇には人気車両のマジ士ステイやニューモデルのブラックセローなどを展示。またファンライド色を濃くするため、あえて実用性の高いスクーターを全面には展示していない

1
今流行のカフェのような、落ち着いた和やかな中にも上品さを漂わせている正面入口。前面に展示スペースがあるので商品がよく目立ち、交差点角に位置しているため視認性も高い

外観

歩道にまではみ出さずとも、敷地内で全て収まる「周囲に迷惑をかけない店作り」というコンセプト通り、敷地ぎりぎりに店舗を建てず、店舗前からサービス工場の入口に通じるサイドまで、道路との間に展示スペース分を割いている。展示車両を目立たせる効果のほか、正面の部分には石畳などに使用されるびんころ石という基礎材を用い、これまでのバイクショップのイメージを一新する、風格ある一角を作り上げることに成功している。

趣味性の高いユーザー向けにもてなしのできる店舗演出



2
正面のスペースに一部花壇を作り、従来のバイクショップとは異なるイメージにしたかったそうだが、北向きのため日が当たらないので断念。しかしその気持ちは店舗の至る所に反映されている

YSP大阪鶴見

大阪府大阪市鶴見区放出東2-17-1 板矢守市 社長

Profile

略歴 4輪ディーラーに勤務していた板矢守市社長が会社を辞めて1981年バイクショップを開業。その後、お客さま本位の営業やサービスの展開、充実した遊びの提供、そして板矢社長の親しみやすさなどによりお客さまとの親密な関係を築き上げていった。1988年にはYOU SHOP、1997年にはYSPへとステップアップしてきたが、「20年前の開業当時の初心に戻って、自分色の強い店を」と今年3月にこれまでの店舗から西に200メートルほど離れた同じ通り沿いに新店舗をオープンした。なお、以前の店舗はそのままサービスファクトリーとしての機能を持たせている。

立地 JR片町線(学研都市線)・放出駅から北へ徒歩10分弱。大阪市中心部へ6キロほど、通勤圏でもあり、住宅と商店とが混在している。近くを内環状線(国道479号)が南北に通っており、アクセスは悪くはない。周辺は大型量販店

をはじめとするバイクショップが多い地域でもある。「目立つような環境ではありませんが、探してでも来て下さるような店でありたいですね」

店舗 以前はコンビニだった店舗を天井をはずすなどの外装・内装に手を加えた他は、基本設計をそのまま使用した、ワンフロア構造。その約半分をショールームスペースに、残り半分をそれぞれ接客スペースとサービス工場にあり、十分な機能、規模を備えている。

商圏 大阪市内における淀川以南では唯一のYSPとしてその評価は高く、市内を中心に東大阪市などの府内はもちろん、兵庫県や奈良県など近県から足を運ぶお客さまも多い。

販売・客層 オープンしたばかりのため、新規のお客さまが圧倒的に多いが、総販の6割をスポーツが占めており、



中心となるお客さまは30代~40代の男性。職業は公務員や医者、会社員など様々だが、実用的使用ではなく、趣味としてバイクを楽しむユーザーが多い。ライフスタイルの変化もあって、お客さまは5年周期で入れ替わると板矢社長は考えているが、中には10年来、あるいは20年来の付き合いと言う方も少なくない。また新店舗になってから入りやすさが一層強まり、女性客がふらりと立ち寄ることが多くなったという。

スタッフ サービスファクトリーにあてている旧店舗には事務担当を含め3名が勤務しているが、新店舗は開業当初と同様、営業からサービスまで全て板矢社長一人でごなしている。時には高校生の息子さんを手伝ってくれるそうで、道行く同世代の若者が気軽に入れる要素にも結びついているようだ。



ショールーム

天井は黒、内壁は白、ショールーム床材はグレー、そして接客スペースは木目調と、色彩でうまく空間にメリハリを持たせている店内。スポットライトの多用で商品群に高級感を持たせながらも、シンプルで清々しく「スタジオ」といった趣きは、量販店にはない心地よいもてなしをお客さまに約束している。またヤマハの専売店としてラインナップの充実を図る一方で、あるもの全てを展示するというより、市場動向や在庫のバランスを考え、毎月テーマを定めて注力するモデルを決定している。



より趣味性の高い客層に向けて、商品ラインナップからも“大阪鶴見らしさ”を今後演出していく予定で、現在はどのようなラインナップが最適か検討中



ツーリングやイベントなど、バイク購入後も楽しめる機会を頻繁に提供するほか、サービスの充実にも主眼を置いた営業展開と板矢社長の人柄で店の規模を拡大してきたYSP大阪鶴見さんがこの3月に新店舗をオープン。創業当初の初心に戻って心機一転をはかるとともに、より趣味性の高い店作りに取り組み始めた。

サービス工場

上から下までガラスで仕切っているのに、足まわりの作業までよく見えるサービス工場は、視覚を考慮して店内との仕切りを若干斜めに配置。これにより一層の広がりを感じられ、見た目にも機能的な空間を作り上げている。なお、これまでの店舗をサービスファクトリーとして使用しているため、大きな修理やカスタムなどの作業はここで行わない。しかし、パンク修理やオイル交換、点検目整備など基本作業は全て行える設備は取り揃えられている。また、あらゆる作業の中でも掃除が一番大切と考えている板矢社長だけに、店内至る所掃除が行き届いているが、サービス工場内も例外ではない。



16

「バイクを修理に持ち込んだお客さんには、引き取り時に新車以上の性能になっていると思ってもらえるサービスを日頃から心がけています」と板矢社長



もう少し天井を高く採りたかったそうだが、既存の建物をつぶさずにそのまま使用しているため、天井板を削がし、少しでもゆとりを生み出す工夫でカバーしている



8



10



17



18

工事現場の足場に使用される鉄骨を組んだという棚。意外な素材を活用し洒落た感じを出しながら、整理整頓にも役立っている



19



接客さまがいらっしゃると気持ちよく声を掛け、「お客さんの方が商品知識に関しては詳しいですから(笑)」と、さっとパンフレットを差し出しながら接客にあたる



13

展示商品はバイク本体とバイクに乗るために必要最小限のものだけで十分と考え、ヘルメットとロック、バイクカバーのみだが、ヘルメットを展示しているガラス板は厚さから色目まで高級ブランドショップと同様のものを使用するというこだわりよう



14



9



1F

サービスファクトリーの旧店舗と合わせて十分な規模、機能を確保



15

白のタイルで統一したかったというトイレ。清潔感が第一だが、スペースにゆとりをもたせ、広さも十分である

接客スペース

ショールームとは異素材の木材を床に施し、わずかながら段差をつけることで、仕切りを設けずとも独立した空間となっている接客スペース。ショールームを見渡せるほか、ガラス張りのサービス工場も眺めることが可能。また趣味性を高めた店にしたいと言うだけに、テーブルやイスなど備品の材質や質感にまで気を配り、商談時はもちろん、修理を待つ間など、カフェのようにゆったりとくつろげる雰囲気仕上がっている。

YAMAHA Monthly Calendar

6月 ▶▶▶ 7月

- セールスポモーション
- イベント・キャンペーン
- 普及イベント
- モータースポーツ
- 新商品

☆=数字で示したページに関連情報があります。

6 [ヤマハ関連]

- ▶ ~6/20 カスタムパーツ法規講習会
 - 6/2 アップグレードMXプラクティス/弘楽園
- ▶ 6/5 岡山 MINE子どもバイク広場/MINE
 - 6/7 MAJESTY C 発売
- ▶ 6/12 札幌
- ▶ 6/13 仙台
 - 6/15 ステップアップキッズスクール/SUGO
 - 6/16 サンシャインいわきエンデューロ/しどきファンキーエンデューロ/ブラザ坂下
 - 6/17 PW50/80 発売 ☆3
 - TT-R125LW 発売 ☆3
- 6/16 YAMAHA Ride & Live/SUGO
ヤマハニューモデル試乗会/SUGO
- ▶ 6/19 金沢
- ▶ 6/20 名古屋
 - 6/20 メイトV50・V50D
ニュースメイトV50N 発売
 - 6/22 ヤマハオフロードスクール/美馬
 - 6/23 Club YAMAYA Y-Y Cup北海道/栗丘
- ▶ 6/23~ YZ試乗会 ☆2 ● 6/23 親子バイク教室/SUGO
- ▶ 6/23 美馬
 - 6/24 TW225 発売
 - 6/29 ヤマハオフロードスクール/SUGO
- ▶ 6/30 SUGO

7 [ヤマハ関連]

- ▶ 7/1~夏の盗難保険付きキャンペーン ☆4
 - 7/4 ファーストステップサーキットラン/英田
 - 7/6 ステップアップキッズスクール/SUGO
 - 7/7 ALPS CUP/塩尻
員弁シリーズカップエンデューロ/ダイイチ
 - 7/13 ヤマハオフロードスクール/栗丘
キッズモトクロススクール/SUGO
- ▶ 7/14 栗丘
 - 7/14 Tiキッズバイク/英田
チャレンジオフロードフロンティア/SUGO
 - 7/21 親子バイク教室/SUGO
 - 7/22・23 SUGOレーシングスクール2DAYS/SUGO
 - 7/27 ヤマハオフロードスクール/ふくおか村
子どもバイク教室/SUGO
- ▶ 7/28 ふくおか村
 - 7/28 キッズ2&4/SUGO

6 [社会・業界]

- 6/2 Moto GP第5戦(イタリア) ☆7
- 6/9 少年少女モーターサイクルスポーツスクール(兵庫)
 - 6/9 全日本ロードレース第4戦(オートポリス) ☆7
 - 全日本モトクロス第5戦(SUGO) ☆7
- 6/15 グッドライダーミーティング(東京・交通安全指導所)
- 6/16 少年少女モーターサイクルスポーツスクール(秋田)
 - 6/16 Moto GP第6戦(カタルニア) ☆7



- 6/23 少年少女モーターサイクルスポーツスクール(東京)
 - 6/23 全日本ロードレース第5戦(もてぎ) ☆7
- 6/29 Moto GP第7戦(オランダ) ☆7
- 7/7 少年少女モーターサイクルスポーツスクール(京都)
 - 7/7 全日本モトクロス第6戦(北海道) ☆7
- 7/14 少年少女モーターサイクルスポーツスクール(福井)
 - グッドライダーミーティング(東京・府中試験場)
 - 7/14 Moto GP第8戦(イギリス) ☆7
- 7/20 少年少女モーターサイクルスポーツスクール(奈良)
- 7/21 少年少女モーターサイクルスポーツスクール(高知)
 - 7/21 Moto GP第9戦(ドイツ) ☆7
 - 全日本モトクロス第7戦(東北) ☆7
- 7/28 少年少女モーターサイクルスポーツスクール(新潟)

